

新年会開催

2012 01 20



2012年 1月 20日に新年会が開催されました。大阪国際交流センター 永田理事長様のご出席を戴きました。当日、来阪中のJA1BRK 米村氏もご出席下さいました。

ご挨拶を下さる永田理事長様

大阪国際交流センターラジオクラブ (J13ZAG) 2012年新年会



後列左から JA3VWT 中野 JO3VKD 村田 JA3IVU 北井 JK3IYB 西
JO3LZG 下津 JP1TRJ 塚原 JA3AER 荒川 JE3BEQ 宮本
前列左から JR3MVF 三好 JA3AOP 杉山 JA3USA 島本 JA1BRK 米村 JH3AEF 東條 JO3BAV 上田

<写真提供 : JO3LZG, JA3AER >

大阪国際交流センター・ラジオクラブ

Meeting : 2nd friday 1800

J13ZAG

Roll call : every saturday 0900

第39回SEANETコンベンション in Brunei (その3/最終回)

JJA3AER 荒川泰蔵

前号からの続きで、写真の番号もその続きとしています。今年(2012年)は11月23~27日にマレーシアの首都、クアラルンプール(KL)で第40回のSEANETコンベンションが開催されます。皆さん、一緒に参加しましょう

4日目の20日(日)は午前中に総会(Plenary Meeting)があった。AITIの若い職員がブルネイのアマチュア無線の現状について、スライドを用いて講演した(写真45)が、この国では50MHzやUHFがアマチュア無線に許可されていなく、他の目的に周波数を割り当てていることに対する抗議の意見が出て、国策だからとの返事に、海外からの参加者が、電波はよその国にも飛んでいくと応酬し、今後検討する旨の回答を引き出していた。その後V85BD/9M8BD, JohnnyさんがGAREC(Global Amateur Radio Emergency Communications)について、これもスライドを用いて講演した(写真46)。続いての会議にはなぜか筆者も前のテーブルに引き出され、SEANETのコントロール方法や、コントローラーの候補者など、提案や意見の交換が行われた。ブルネイのV85DX, Sallehさんから次期開催地 クアラルンプール(KL)の9M2RS, RashidさんにSEANETのパナーが引き継がれる場面では筆者も立ち会わせられ、一言喋れとマイクを渡されたので、40年余り前、9M2BLのコールサインを貰ったマレーシアでの開催は嬉しい旨の話をした(写真47)が、あとで考えるとこれも次の開催地として日本を押しするための作戦だったのかも知れない。無事SEANETのパナーが9M2RS, Rashidさんに手渡された後、計画の概要が発表された(写真48)。開催時期は会場の意見も聞きながら、CQ WW コンテストを避けて2012年11月の第3週末に決めたが、その後、彼らのHP(<http://2012sea.net/>)を見ると日程が第4週になっているので問い合わせたところ、スポンサーの都合でそのようになったとの返事があった。MARES (Malaysian Amateur Radio Emergency Service Society) がホストを務め、Tourism Malaysia がスポンサーになっているようだ。場所はKLのDynasty Hotelとのことであり、会費はUS\$450以内と発表された。飛行便も含めて日本からは参加しやすい条件が整ったので、当クラブからも大勢での参加が望まれる。



写真 45



写真 46

写真 47



写真 48

続いて議題はその次の開催地を決めることになった。議長が「2014年はDUが主催する旨申し出ているので、2013年はどこにするか」と候補地の申し出を受け付けたが、過去何回も開催してきたタイが今回はバンコクの洪水で参加していなく、会場からは「ヨーロッパ」とか「東京」などの声が上がった。誰かの「日本」でとの発言に次々と賛同する声がありとうとう断われなくなった。2006年に大阪で開催したコンベンションは楽しかったと煽られて、とにかく日本で引き受けることにしたが、今回は準備をして立候補したものではなく、突然決まったため準備期間が短いこともあり準備が大変である。皆から同情と激励の言葉を掛けられたが期待は大きいようだ。しかし皆が参加できるような費用の設定をしてほしいと、大きな宿題も同時に預かった。続くFarwell Lunchで今回の公式行事は終了したが、コンベンションの会長V85DX, Sallehさんと副会長 V85SS, EmranさんはAITIの若い職員をつかまえて総会の続きの意見を述べていた(写真49)。



写真 49

その日の午後は、2006年のコンベンションで大阪に来たこともあるV85BA, Abuさん、V85KH, Juliaさんご夫妻が自宅に招待したいと誘ってくれたので、西さん、新開さん、湯さん達、大阪からの同行者と共にそれに応じてシャックを拝見させて頂くことにした。

写真 50



写真 51



写真 52

2011.11.20

我々の他に韓国のDS1BOX, Choさん、HL1KDW, Chaeさんご夫妻とセルビアのYU7SC, Svetomirさん、YU7OIA, Turidさんご夫妻が招待されていて、Abuさんの息子V85RA, Rahmanさんと、親戚のV89MAT, Madinさん(いずれも2006年の大阪でのコンベンションに参加している)が車でホテルまで迎えに来てくれた。着いたところは15階建の豪華なマンション(写真50)でその最上階の2階分が彼らの住居であった。そこにはV85DX, Sallehさんご夫妻も来ていたが、Abuさん達とは親戚関係らしい。高層階の居室からの眺めは素晴らしく、皆で一斉にシャッターを切った(写真51)が、その後案内された屋上の巨大なアンテナに驚き(写真52) またシャックにはYaesuの高級機FTDX9000MPなどがさりげなく据えられていたのにはまた驚いた(写真53)。V85KH, Juliaさんが作った大きな刺繍のタピストリーが飾られた部屋で歓談し(写真54~56)、地元の食べ物だと用意してくれたケーキなどをご馳走になった(写真57)。そして、帰りにV85RA, Rahmanさんご自慢の車を見せるというので、1階の駐車場に向かった。そこには多くの高級車が並んでいたが、いずれもライセンスプレートは1000番で、彼の自慢の車は「B 1000」のライセンスプレートを付けたレクサスの最新モデル"THE LEXUS LFA"であった(写真58)。彼はこれを輸入した直後に日本の震災で入手できなくなり、現在ブルネイではこの1台しかないとのことであった。あとで、ウェブサイト調べると500台の限定生産車で月に20台しか生産しておらず、エンジンは5,000CCの500馬力とある凄いいスポーツカーだ。前もって知っていれば誉め言葉もあったのだが・・・。

この日の夕刻は、ローカルのメンバーが近くのショッピングセンターやレストラン(写真59)に案内してくれた。QSL マネジャーを引き受けたJA4DPL吉房さんはJK3IYB西さんと協力してログを自分のPCに入力し(写真60)、BDARAが作ったQSLカード(写真61)持ち帰ってくれた。吉房さんは、その後も22日まで残って精力的にV84SEAを運用したようだが、1,000 QSOには少し届かなかったと残念がっていた。



写真 53

2011.11.20



写真 54



写真 55



写真 56



写真 57



写真 60



写真 58

5日目の21日(月)は非公式な行事として、V85ZX, Nasranさん達が、希望者に市内の観光に案内してくれた。先ず案内されたのが王立の博物館(写真63)であったが、内部の写真撮影が禁止されていたのは残念であった。それでもロビーでの撮影はOKとの事で西さん達と写真を撮っていると(写真64)、見学に来ていた子供たちがロビーの階段に並んで記念撮影を始めた。回教徒らしい制服が珍しく、先生らしい人に私も撮らせて貰っていかと尋ねると撮ってあげるから一緒に座れと撮ってくれた(写真65)。その後、モスクが遠望できる川べりの公園や、金色の王立モスクを背景に写真の撮れる(写真65)ショッピングセンターなど観光スポットを案内してもらった。午後には、V85DX, SallehさんやV85BA, Abuさん達大勢が空港まで見送ってくれたが、最初から最後まで組織的に良く面倒を見てくれたのには感謝である。

写真 59



写真 62



写真 63

V84SEA
39th SEANET CONVENTION 2011
IN BRUNEI DARUSSALAM
 17TH - 21ST NOVEMBER 2011
 AT THE CENTREPOINT HOTEL, GADONG
 BANDAR SERI BEGAWAN
 BRUNEI DARUSSALAM

CONFIRMING QSO WITH				UTC	MHz	R S T	Mode
	Day	Mth	Year				

PSE QSL TNX 73 de V84SEA

写真 61



写真 64

注 写真はJA5EVQ, JA4DPL, JE3BEQ, JK3IYB, JO3TIC, JL1XWR, 7K3EOP, HL1KDW から頂いた写真も使用しています。



写真 65

OSAKA
 i-House
 Radio club

 J13ZAG